



天茶っ子

2026年1月29日(木)

天下茶屋小学校

校長 清原良一

自分を生かすために自分を大切にする

2月になると、日本のプロ野球チームが、長いシーズンに向け一斉にキャンプインします。いよいよ球春のスタートです。球春といえば、元メジャーリーガーのイチロー選手は「自分を生かすために自分を大切にしている」代表的な人だと言えます。彼はスランプこそありますが、現役生活の最後まで大きな故障がありませんでした。これは自分の健康を自分自身でしっかりと管理していたからです。そして何よりも自分の野球道具を大切に扱う人でもありました。毎日のプレーには、うまくできず腹が立つこともあったと思いますが、道具にあたったり、粗末に扱ったりしている場面は一切見られませんでした。逆に、うまくプレーできなかった仲間の選手を励ましている様子が、テレビに映し出されていることがよくありました。また、ロサンゼルス・ドジャースの大谷翔平選手もイチロー選手と同じように、仲間とのコミュニケーションを大切にしている偉大な選手の一人であります。自分のバットやグローブを大切に扱っていたり、試合中であってもグランド上のごみを拾い上げてポケットに入れたりする姿がよく見られます。このように一流選手といわれる人は、人や物を大切にし、自分も大切にしている人だと言えるでしょう。

私は、子どもたちが人生の中で一人の人間として輝いてほしいと願っています。誰もが一流になることはできないと思いますが、子どもたちが輝こうとする意欲をもたせるのは、大人の責務だと思っています。学校では、学習活動の中で友達と関わり合い、助け合い、相手のよさに気づくことができる体験をたくさん作るよう心がけています。そのためには、子どもの心の健康が不可欠ですが、そこには家庭のあるべき姿が重要となります。子どもたちにとって、一番安心感のある場所は家庭です。家庭で保護者の温かい愛情を受け、子どもは心のエネルギーを満たすのです。エネルギーが満たされた子どもは学校でも意欲的になり、勉強や友達との関りも前向きで積極的に頑張ります。自分を大切にしようとするとともに、友達を大切にしようと、自信のある行動ができるようになります。

◆◇節 分◆◇

2月3日は節分です。「鬼は外！福は内！」という声が響くと、季節の節目を感じます。節分は、災いを追い払い、新しい福を招く、日本の伝統的な行事です。

古くから退治する鬼には、5色の鬼がいます。

赤鬼：欲深さや執着を表す鬼

青鬼：怒りや憎しみの感情を表す鬼

黄鬼：わがままや後悔の気持ちを持つ鬼

緑鬼：だらしなさや不健康を表す鬼

黒鬼：疑いや不平不満を抱く鬼

これらの鬼は、すべて人の心の中に潜んでいるものだそうです。節分は、こうした心の鬼に向き合い、心を整え、新たな気持ちで次の一步を踏み出す良い機会です。